

柏葉

はくよう

令和2年7月7日
福島中学校
文責：中園仁彰

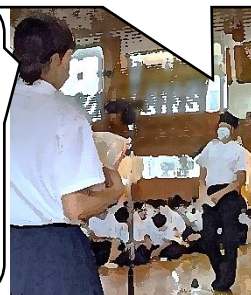
生徒総会が開催されました！今年のスロ ーガンは「Be Open(ビー オープン)」

六月三十日(火)に、本校体育館で令和二年度生徒総会が行われました。三密にならないよう極力配慮しながら、執行部を中心に、しっかりと準備し、当日を迎えることができました。この総会では、各専門委員会の年間の活動方針や計画、福島中学校で生活をしていく上での約束・心構えについて協議し、決定されます。すべての協議内容は、総会前に各学級で慎重に審議されます。だから、執行部も真剣です。個々の質問・意見について、切れ味鋭い熱い“やりとりが繰りひろげられて総会は無事終了しました。

また、総会では本年度の生徒会スローガン「Be Open(ビー オープン)」が承認されました。全校生徒が心を通わせ、つながり、支え合う福島中学校でありたい・・・これからの生徒会の活動に大いに期待できるスローガンが完成しました。みんなで頑張っていました！

賛成の立場で意見を述べます。
今年の目標についてです

貴重な意見ありがとうございます。委員会
の目標に取り入れたいと思います。



【図書館の貸し出し】
手袋やビニル幕で感染防止。
間隔をとって待ちます。



写真で見る コロナ対策

ナウ!!!

【身体測定】
ソーシャル・ディスタンス
を覚えます。



遊んだ後は手洗い



給食はもうしばらくは前向

「いきいきと学校生活を送ることが出来る生徒」

を日指しています！②

福島中学校では

素敵な風景を見かけました。中庭掃除の生徒たちが、一生懸命にひまわりを植樹し、手入れをしてくれている場面です。真昼の本当に暑い中、汗をダラダラかきながら集中して取り組んでいました。はつらつとした姿が「動(どう)のいきいき」と「静(せい)のいきいき」と「集中」であるように思えます。



学習や運動、友達とのつながりの中で、「時を忘れて集中」できる瞬間があるのは素晴らしいことです。生徒たちには、そんな経験をたくさんしてもらいたい。私たちは考えています。困難なことにも出会うかもしれませんが、みんなで協力して乗り越え、乗り越えていく、そんな中学校生活であることを願っています。

今年度も福島中学校を担いだたく「心や福祉の専門家」の二人の先生方です！

専門的な分野から福島中学校の教育活動をご支援いただいているお二人の先生をご紹介します。スクールカウンセラー一(主に児童生徒や保護者を対象にする臨床心理士)の田中理那(たなかりな)先生とスクールソーシャルワーカー(主に教育に関する福祉の専門家)の水摩愛(みずまあい)先生です。悩み事の解決や不安の解消のためにアイデアやエネルギーをいただいています。学校(春名教頭)を窓口にしていきますので、お申し込みの際はご相談ください。



スクール
カウンセラー
田中先生
(たなか)

福中では、主に金曜日に勤務しています。みなさんの話をきいて、気持ちや考えの整理を一緒にしたり、困りごとの解決方法を一緒に考えたりします。モヤモヤすること、困りごとなどがあれば、気軽にご相談ください。

スクールソーシャルワーカー
水摩先生
(みずま)



日頃は勤労青少年ホームの2階で、市内の学校の相談対応をおこなっています。福祉的な視点を生かし、安心安全な環境で生活できるように、先生方と一緒に子どもの生活を支えていきます。

7月の予定

- 七日(二) 二者(1・2年)三者(3年) 面談 ※ 面談は、各学年6日間程度です。詳しくは、各学級担任から連絡します。
- 九日(木) PTA各種委員会、実行理事会
- 二六日(日) 八女地区陸上大会
- 二七日(月) 3年生実力テスト
- 二八日(火) 3年生英語IBAテスト

七夕